

頭頸部外科とは“頭頸部腫瘍”の 治療を行う科です

◎“頭頸部”とは・・・

頭蓋内(脳)・眼球・歯を除いた、首から上の領域を指します。

◎“頭頸部がん”の治療は

- ・手術
- ・放射線治療
- ・抗癌剤

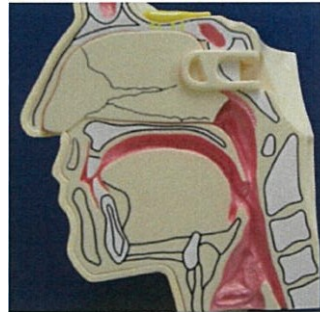
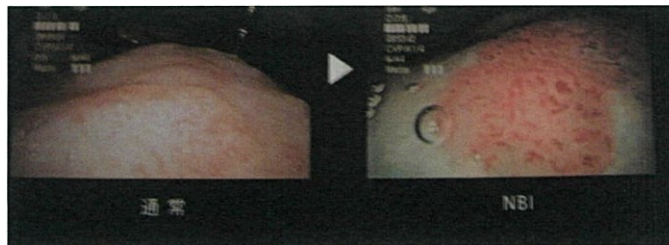
を組み合わせた“集学的治療”を行います。頭頸部は、呼吸・発声・摂食・飲水など生命維持に必要な機能に加え、美容的側面も持ち合わせた領域です。これらの損失・変化は社会生活に大きな影響を与えるため、他科と共同で機能温存治療に努めています。

◎“頭頸部がん”の予防

“頭頸部がん”の多くは、喫煙や飲酒に関係しています。特に喉頭がん・口腔がん・咽頭がん予防には、禁煙・禁酒が有効です。

◎早期発見, 早期診断

早期病変の描出に優れた NBI モードを備えた電子内視鏡を導入し、早期発見・早期診断に努めています。



◎口腔癌内がん

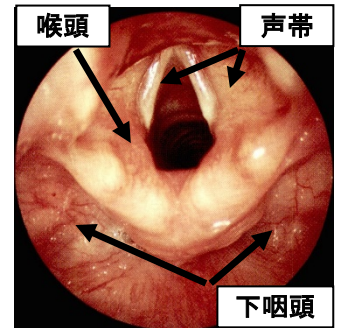
“舌がん”が最も多く、喫煙・虫歯の放置など口腔内の不衛生状態や慢性刺激が主な原因と言われています。



◎喉頭がん・咽頭がん

“喉頭癌がん”のほとんどが喫煙者です。声のかすれが続く場合、特に喫煙者には喉頭の検査を強くお勧めします。

“咽頭がん”, 特に“下咽頭がん”は飲酒が大きく関与し、早期発見が難しい癌です。酒好きな方で、食べる時のしみる感じ・痛み、食物が通りにくいなど、食事に伴う症状が続くときは検査が必要です。



◎甲状腺がん, または甲状腺良性腫瘍

甲状腺は下頸部にある甲状腺ホルモンを産生する臓器です。大部分は良性腫瘍ですが, “がん”も珍しくありません。かなり大きくなっても症状に乏しいことが多く, その場合通常とは異なり大掛かりな手術が必要になります。このため定期的な画像検査や必要に応じて手術を行います。

